

○ 学校給食について
○ 児童・生徒の心の現状
について



あべ かよこ
阿部加代子
議員

質問 学校給食調理施設の老朽化、耐震性の問題についてどのように考えておられるかお伺い致します。

教育委員長 学校給食調理施設で一番古いもので昭和52年に建てられ老朽化の激しい施設もあります。器具の更新、修理を行い、炊飯器のある施設、ない施設もございますので、奥州市全体で児童・生徒の減少も考え検討して参ります。

質問 平成20年度に給食費が水沢区、江刺区も公会計になります。現在の未納の状況をお示下さい。

市長 県内の状況は、私会計の14市町村の未納1・0%、公会計の21市町村は2・3%です。奥州市では、水沢、江刺区で、0・8%、公会計の前沢、胆沢、衣川区の3区で1・2%となっております。滞納対策を講じてから実施するなど十分な検討が必要だと考えてお

奥州市学校給食の給食費と食回数

区	18年度			
	1日給食費	年間食回数	年間給食費	
小学校	水沢	257.14円	175回	45,000円
	江刺	234.65	176	41,300
	前沢	218.00	175	38,150
	胆沢	225.00	175	39,375
	衣川	217.14	172	38,000
中学校	水沢	300.00	170	51,000
	江刺	280.00	170	47,600
	前沢	262.00	170	44,540
	胆沢	275.00	173	47,575
衣川	264.70	170	45,000	

ります。
教育委員長 公会計へ移行するには給食費の統一が前提です。運営協議会で承認して頂いておりますが、今後市民の意見も聞き、未納対策についても考慮して参ります。
質問 児童・生徒の心の悩みについてお伺い致します。調査によると小学生の15%が「悩みを相談できる友達がない」。中学生の25%が「うつ状態」との結果を出しています。実態を把握されているかお伺い致します。

教育委員長 平成15年度に行

った調査で「誰にも相談できない。」と答えた生徒が1割でした。今後、調査、対応を充実して参ります。

不登校対応・学校の耐震
診断説明・給食費の公会
計化について



ちば ごろう
千葉 悟郎
議員

質問 「不登校」は、依然として深刻な教育問題であります。本市の教育委員会の「不登校」相談員等と学校との指導・連絡する「担当室（適応指導対策室）」が設置されていますか。また、多くの不登校児童・生徒を指導する「適応指導室」は何箇所設置されていますか。
教育委員長 教育委員会の「教育研究所」で対応しています。「適応指導室」は、水沢区に1ヶ所設置し、現在5人の生徒が通っております。

質問 7月16日「新潟中越沖地震」の発生、また「宮城沖地震」の発生予報が出されています。そのため「校舎耐震診断」は、平成18年度末に完了しています。ところが「耐震診断」の対象になった小・中学校25校と「耐震補強工事」



今年度耐震補強工事が行われる胆沢第一小学校（胆沢区）

の計画に該当している学校に対し、「学校建設推進室」から具体的な説明がないと聞いておりますが。
教育委員長 校長会で説明して

います。
質問 6月議会で「学校給食費の公会計化」は、全区の「給食費の統一」が前提になると答弁していましたが、その後の進捗状況をお聞きます。

教育委員長 「公会計」の前沢区、胆沢区、衣川区の給食費の滞納率1・2%。「私会計」の水沢区、江刺区の給食費の滞納率0・8%であります。その点も勘案して来年四月に間に合う様に検討していきます。